

- ◆ コミュニティ交通導入に向けた流れ
- ▶ 地域特性に応じた移動手段を検討するには、地域自らが主体となり、取り組んでいくことが重要となります。
- ▶ コミュニティ交通を導入することとなった場合、大きく分けて6つの項目をクリアする必要があります。

「地域自らが主体となり 支え合う仕組みづくり」が 可能な地域の選定

運営組織の立ち上げ

地域ニーズに適合する運行形態の検討

需要の調査等 目標値の設定 地域公共交通会議での合意

厚る

実証実験

目標値による評価

【目標値 未達成】

【目標値達成】 継続運行

導入検 討 地域 ニーズ の把握

運行計画 の検討 運行内容 の検討・決 定

準備

実証実験

継続運行

#### ★ 勉強会の開催

- ✓ 公共交通及びコミュニティ交通に対する理解を深める
- ✓ 地域の移動課題に関する課題や解決策について、検討する

#### コミュニティ交通を導入すべき?

すべき







- ✓ 地域自らが主体となり支えあう 仕組みづくりを実現できる人を選 出する
- ✓ 地区運営協議会を設立する (5人以上の委員で構成)。
- ✓ 公共交通や既存のシステム(移動販売やネットスーパー等)を活用して、地域の移動課題を解決できないか、検討する。

2

# 協議会設立に向けて

導入検 討 ・ ニーズの把握

運行計画 の検討 運行内容 の検討・決 定

準備

実証実 験 継続運行

### ★ 運営協議会

- (1) 5人以上の委員により構成されていること。
- (2) 代表者は、地区自治会連絡協議会会長の推薦を受けていること。
- (3) 規約が定められており、継続的な活動が可能であること。
- (4) 次に掲げる要件を取り入れたコミュニティ交通の導入及び運営に 関する事業を行うことができること。
- ア 地域自らが主体となり運営に取り組む仕組みを構築すること。
- イ 地域特性に適合した施策展開を検討及び実施すること。
- ウ運営における目標値を設定すること。

3

導入検 討 地域 ニーズ の把握

運行計画 の検討 運行内容 の検討・決 定

準備

実証実 験 継続運行

#### 地域ニーズの把握

- ✓ 適切な運行形態を検討するため、地域住民へアンケート 調査(ニーズ調査)を実施する。
- ✓ 結果を参考に、運行形態、運行ルート、運行ダイヤ等に ついて、運行計画案(たたき台)を作成する。
- ※ 運行ルートは、既存の公共交通(路線バス等)と競合しないものとする。

ニーズ調査をするために、対象者や 質問項目を絞る必要があります



4

# 協議会設立に向けて

導入検 ニーズ の把握

運行計画 の検討 運行内容 の検討・決 定

準備

実証実 験 継続運行

### 運行計画の検討

- ★ 運行計画 内容
- 運行形態 (定時定路線・デマンド等)
- 路線(バス路線は避ける)
- 営業区域
- 行き先
- 停留所 (バス停間隔含む)
- 使用車両
- 運行日
- 運行本数
- 運行時間帯

- 移動時間(1便30分以内等)
- 運行間隔
- 運行ダイヤ
- 運賃
- 運行体制(市と協議会と交通事業者の体制)
- 運行経費・採算の見込み
- 継続条件
- ・ 実証実験の運行期間
- 交通事業者の候補選定

等

導入検 ニーズ の把握

運行計画 の検討 運行内容 の検討・決 定

漢 実証実 備 験 継続運行

#### 運行内容の検討・決定

- ✓ 運行ルート (エリア) の**全自治会長**の合意を得る。
- ✓ 道路管理者(行政)、交通管理者(警察)、関係交通事業者等と、 運行計画案について協議し合意を得る。
- ✓ 運行ルート(エリア)、停留所(アクセスポイント)の設置について、関係する土地所有者等の管理者の承諾を得る。
- ✓ 運行計画に対する、コミュニティ交通の利用意向の有無を調査する。 (ニーズ調査)
- ✓ 運行内容を評価するための目標値を検討する。



厚木市地域公共交通会議において、関係者から合意を得る。

6

# 協議会設立に向けて

導入検 討 心域 ニーズ の把握 運行計画 の検討 運行内容 の検討・決 定 · 準 · 備

実証実 験 継続運行

#### 実証運行準備

- ✓ 地域組織と市が協働して、運行に必要な設備の手配を行う。 (事業者の選定、事業許可申請、停留所(アクセスポイント)の設置、車両等設備の手配等)
- ✓ 地域住民へ運行を周知するためのPR活動を行う。



7

導入検 討 地域 ニーズ の把握

運行計画 の検討 運行内容 の検討・決 定

準備

実証実 験 継続運行

#### 実証運行

- ✓ 実証実験運行をスタートする。
- ✓ 一定期間を経てから、利用者や地域住民に対し、利用実態調査やアンケート調査を実施する。
- ✓ 運行実績や調査結果を基に運行評価を行い、必要に応じて**運行内容の 見直し**を図る。

Plan Do Check

8

# 協議会設立に向けて

導入検 討 地域 ニーズ の把握

運行計画 の検討 運行内容 の検討・決 定

準備

実証 実験 継続運行

### 継続運行

- ✓ 運行実績が目標を達し、それが継続するものと認められた場合は、**継続運 行**に移行する。
- ✓ 運行実績が目標に達しない場合は、運行の取りやめや他の方法への転換も含めて検討する。





継続運行へ



目標未達...



運行の取りやめや 他の方法への転換を検討

9

